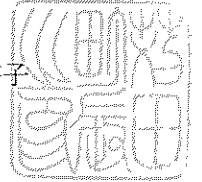


20 荏施第 1421 号
平成 20 年 10 月 20 日

国土交通省道路局長 様

荏田町長 吉廣 啓子



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

平成 20 年 9 月 19 日付け国道企第 37 号で依頼のあった標記の件について、別紙のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

積極的な道路の改良改善。機能性はもちろん景観性、精神のやすらぎなどの豊かさを感じる道路。
また、それら付加価値のある道路が実現されることによって、周辺地域に好影響をあたえる道路。

産業並びに地域の発展に寄与する広域的な主要幹線道路は、早期に着手、完成しなければ
周辺住民に不安を与える。道路建設に際しては、経済性・効率性だけではなく、地元要望も幅広く受け入れ、
景観も考慮した設計及び施工をお願いしたい

当町を縦断する国道10号線における沿道住民のニーズに対応するため騒音対策、走行性の面から
全面排水性舗装を行っていただきたい。また、歩道の拡幅、インターロッキング等、歩道の充実及び
バリアフリー化など歩行者も意識した自動車道の発展。

今後の道路行政についての意見・提案
② - 1 地域の現状と抱える課題

○現状 ・歩道部において自転車・ベビーカー等が走りにくい箇所がある。 (幅員・舗装・雑草等) ・歩道が歩きにくい箇所がある。 (舗装・雑草等) ・自動車の右折がスムーズに出来ない箇所がある。 ・交通情報が少ない。	○課題 ・これらのストレスを感じない道路の実現。 ・騒音の感じにくい道路の実現。 ・信号機の適正化 (右折用矢印の追加・過剰信号機の削減) ・交通情報の充実
---	---

今後の道路行政についての意見・提案

②－２ 地域の目指すべき将来像

東は周防灘に面して、国際貿易港・苅田港と広大な臨海工業地帯が広がっています。そこには、日本有数の企業が操業しています。苅田港沖には、北九州空港が開港し、東九州自動車道苅田北九州空港インターチェンジと合わせ陸・海・空の交通拠点が揃いました。

また、町の玄関口であるJR苅田駅を中心とした都市整備が進められています。

このように苅田町のみならず北部九州地区にとっても重要拠点が揃い、さらに、JR苅田駅周辺事業も整備されつつあり飛躍的な変貌を遂げようとしております。しかし、それだけに満足せず、それらの充実したライフライン等を活かす政策、活動等が重要であり、さらなる地域の発展が望まれます。

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路施策の重点事項

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
地域活力の向上	地元の重要インフラを活かした 総合的な道路網の形成をすると共に、 商業施設、宿泊施設などと面的な整備。	地域の活性及び発展	
良好な生活空間・ 自然環境の形成	自転車専用道の新設、充実化。 歩行者専用道の増加、充実化。 歩道の充実化。 (景観を意識した植栽柵、外灯の修景化など)	ストレス社会・地球温暖化を緩和	
良好な景観の形成	道路と一体となった街(町)並み。 景観形成の重要な要素である 電柱埋設化、道路に面する建物の 意匠の調和等、一定の基準を定める。	ストレス社会・地球温暖化を緩和	